

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成28年>>

<週報> 第35週 (平成28年 8月29日～9月4日)

発行日: 平成28年9月7日

<月報> 8月 (平成28年 8月1日～8月31日)

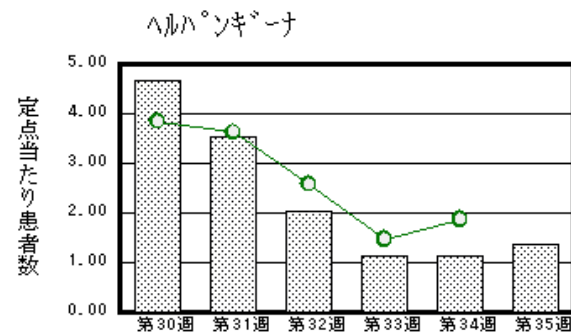
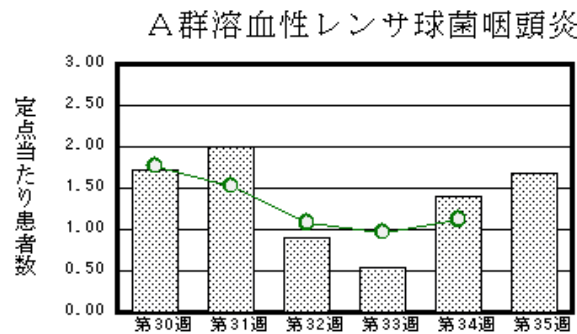
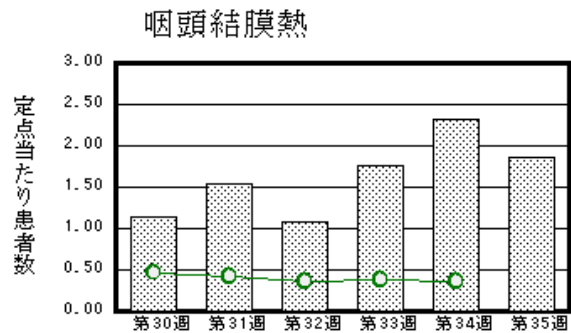
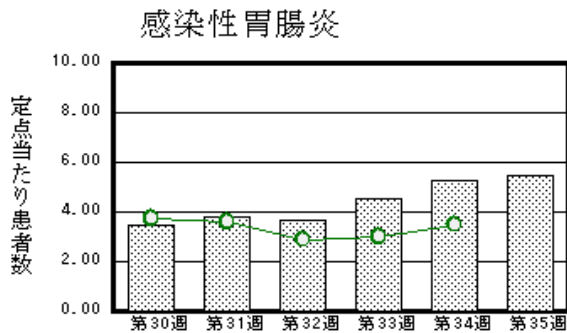
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎121名(5.50名) ②咽頭結膜熱41名(1.86名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎37名(1.68名) ④ヘルパンギーナ30名(1.36名) ⑤マイコプラズマ肺炎5名(0.83名)  
( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(121名) ②咽頭結膜熱(41名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(37名) ④ヘルパンギーナ(30名) ⑤流行性耳下腺炎(11名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は121名です。定点当たり報告数は増加しました(5.27名→5.50名)。地域別にみると、福井地区7.71名、二州地区6.33名、丹南地区5.60名、坂井地区5.33名、奥越地区2.00名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は41名です。定点当たりの報告数は減少しました(2.32名→1.86名)。地域別にみると、奥越地区6.00名、丹南地区2.00名、二州地区1.67名、福井地区1.43名、坂井地区1.33名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は37名です。定点当たり報告数は増加しました(1.41名→1.68名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、二州地区2.33名、福井地区1.43名、丹南地区0.80名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は30名です。定点当たり報告数は増加しました(1.14名→1.36名)。地域別にみると、坂井地区1.67名、二州地区1.67名、福井地区1.57名、丹南地区1.20名、奥越地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2016年第33週号(8月15日～8月21日)要点

発生動向総覧	<第33週>流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新28)/世界のインフルエンザ流行について(更新16)/ジカウイルス感染症への注意喚起-アメリカ合衆国・フロリダ州/WHOが人道危機への対策を強化(ポリオ関連)-ナイジェリア/黄熱の発生状況(更新16)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核1名の報告がありました。

(なお、結核は第34週に1名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:水痘(入院例に限る)1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第35週 平成28年8月29日(月)～平成28年9月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(34週)
インフルエンザ <sup>*</sup> (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									137 0.03
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	6 0.86		3 1.50	1 0.20			10 0.45	5 0.23	1632 0.52
	咽頭結膜熱	10 1.43	4 1.33	12 6.00	10 2.00	5 1.67		41 1.86	51 2.32	1133 0.36
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10 1.43	1 0.33	14 7.00	4 0.80	7 2.33	1 0.50	37 1.68	31 1.41	3494 1.12
	感染性胃腸炎	54 7.71	16 5.33	4 2.00	28 5.60	19 6.33		121 5.50	116 5.27	10963 3.50
	水痘					1 0.33		1 0.05	2 0.09	782 0.25
	手足口病	2 0.29	1 0.33		1 0.20			4 0.18	3 0.14	1934 0.62
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	3 0.14	521 0.17
	突発性発しん	3 0.43	1 0.33			1 0.33		5 0.23	13 0.59	1685 0.54
	百日咳			1 0.50				1 0.05		59 0.02
	ヘルパンギーナ	11 1.57	5 1.67	2 1.00	6 1.20	5 1.67	1 0.50	30 1.36	25 1.14	5833 1.86
流行性耳下腺炎	2 0.29		3 1.50	4 0.80	1 0.33	1 0.50	11 0.50	27 1.23	3333 1.06	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			6 0.01
	流行性角結膜炎									655 0.95
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									8 0.02
	無菌性髄膜炎									31 0.07
	マイコプラズマ肺炎	2 1.00				3 3.00		5 0.83	5 0.83	407 0.86
	クラミア肺炎(オウム病は除く)									9 0.02
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点  
細字は定点当たり患者数

\*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2015/2016シーズンの全国の集計は第20週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第35週 平成28年8月29日(月)～平成28年9月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		5		10				3		4		～11ヶ月									
1歳		1歳	3	12	2	26		1		1		8		1歳									
2歳		2歳	3	9	3	24	1	2		1		7		2歳									
3歳		3歳		3	6	8				1		5	4	3歳									
4歳		4歳		4	8	11						3	2	4歳						1			
5歳		5歳		6	6	11		1				3	1	5歳						1			
6歳		6歳		1	1	10							2	6歳									
7歳		7歳			6	4							1	7歳									
8歳		8歳		1		2								8歳						2			
9歳		9歳			1	2								9歳						1			
10～14歳		10～14歳			2	7							1	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1								15～19歳									
20～29歳		20歳以上			2	5					1			20～29歳									
30～39歳														30～39歳									
40～49歳														40～49歳									
50～59歳														50～59歳									
60～69歳														60～69歳									
70～79歳														70歳以上									
80歳以上																							
合 計		合 計	10	41	37	121	1	4	1	5	1	30	11	合 計						5			
前期計		前期計	5	51	31	116	2	3	3	13		25	27	前期計						5			
当期間/前期	***	当期間/前期	2	0.8	1.19	1.04	0.5	1.33	0.33	0.38	***	1.2	0.41	当期間/前期	***	***	***	***		1	***	***	***
増減数		増減数	5	-10	6	5	-1	1	-2	-8	1	5	-16	増減数									

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成28年 8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1		5		1			1	7	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
合計	5	1	2		5		1			1	8	6	23	3		26
前期計	5	2	1	6	6	2	2	2		12	9	6	15	6		21
当期間/前期		0.5	2		0.83		0.5		***	0.08	0.89		1.53	0.5	***	1.24
増減数		-1	1	-6	-1	-2	-1	-2		-11	-1		8	-3		5

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	0.50	0.50		2.50		0.50			0.50	3.50	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20	0.40		1.00		0.20			0.20	1.60	6	3.83	0.50		4.33
全国7月	985	1.02	1.11	0.34	0.50	0.34	0.19	0.57	0.11	2.27	1.91	471	2.69	0.31	0.02	3.02

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳													4			4
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳														1		1
15歳～19歳																
20歳～24歳			1								1					
25歳～29歳			1								1					
30歳～34歳					1						1					
35歳～39歳					1						1					
40歳～44歳					1						1					
45歳～49歳																
50歳～54歳							1				1		1			1
55歳～59歳													1			1
60歳～64歳																
65歳～69歳		1			2					1	2		1	1		2
70歳以上													15	1		16
合計		1	2		5		1			1	8		23	3		26
前期計		2	1	6	6	2	2	2		12	9		15	6		21
当期間/前期		0.5	2		0.83		0.5		***	0.08	0.89		1.53	0.5	***	1.24
増減数		-1	1	-6	-1	-2	-1	-2		-11	-1		8	-3		5

\*\*\*は前期計が"0"のとき